

東京外国語大学国際関係研究所
「アジア共同体を考える」講座

2017年10月～2018年1月 毎週月曜2限

- 第1回 10月2日(月)
「ASEAN 共同体と東南アジア経済」
宮田 敏之 (東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授)
- 第2回 10月9日(月) ※祝日授業実施日
「中国とアジア共同体ー中国メディア日本語版にみる中国の論理ー」
山崎 直也 (帝京大学外国語学部外国語学科准教授)
- 第3回 10月16日(月)
「中国の主導する国際秩序とは」
遊川和郎先生 (亜細亜大学アジア研究所教授)
- 第4回 10月23日(月)
「中国の一带一路構想の現状」
大西康雄 (アジア経済研究所新領域研究センター上席主任調査研究員)
- 第5回 10月30日(月)
「朝鮮半島情勢を考える」
丹羽 泉 (東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授)
- 第6回 11月6日(月)
「中国・香港関係の変容」
曾根 康雄 (日本大学経済学部教授)
- 第7回 11月13日(月)
「海外経営、タイでの実践」
棚田京一 (前トヨタ常務：前タイトヨタ社長：デルフィス社長)

第8回 11月20日(月)

「ユーラシアの地域統合」

渡邊啓貴 (東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授)

第9回 12月4日(月)

「北東アジアとロシアの経済関係」

志田仁完 (環日本海経済研究所研究主任)

第10回 12月11日(月)

「中央アジア共同体は一带一路の前に幻想か」

松長昭先生 (笹川平和財団特任研究員)

第11回 12月18日(月)

「東アジア地域秩序の変容と日米中 ASEAN」

大庭三枝 (東京理科大学)

第12回 12月25日(月)

「ロシアから見た東アジア」

名越 健郎 (拓殖大学海外事情研究所教授)

第13回 1月15日(月)

「東アジア共同体の新しい役割—激変する国際環境に抗して」

山本 吉宣 (東京大学名誉教授)

*アクティブラーニングとして、

各講師から指定する参考文献より2冊以上選び、読む。

*学期末レポートは、上記アクティブラーニングを踏まえ、

アジア共同体についての将来と課題を論ずる。

以上